

2019年度
経営内容のお知らせ
ミニディスクロージャー





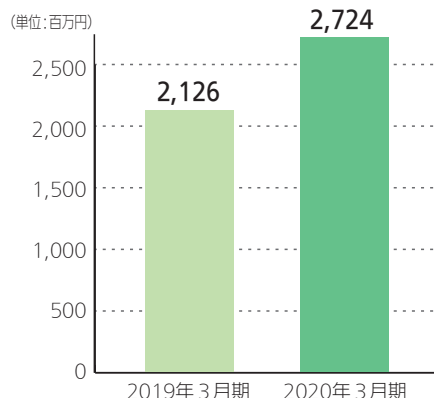
2019年度 業績の概要

※計数はすべて単体ベースで表示しています。

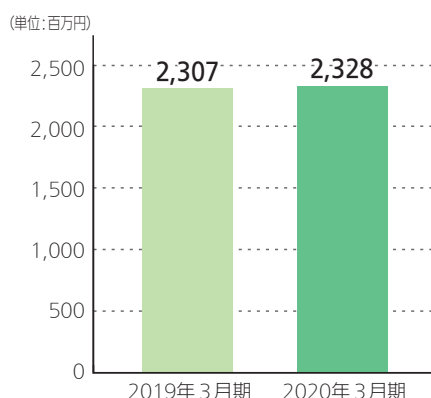
利益の状況

お客さま本位の営業活動に努め、地域の多くの方々に当金庫の金融機能・サービスをご利用いただくことができたことから引き続き安定した利益を計上することができました。地域のお客さまの目標達成、課題解決などに向けた活動に積極的に取り組んだ結果、当期純利益は増加し、3期連続の増益となりました。

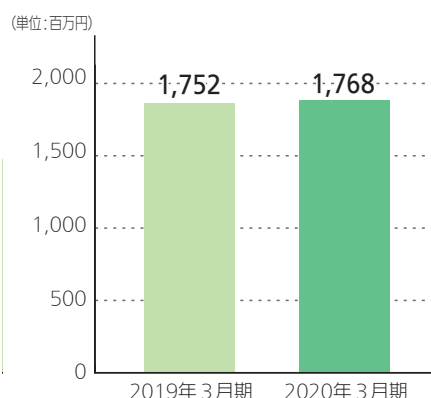
業務純益



経常利益



当期純利益



(単位:百万円)

	2019年 3月期	2020年 3月期
経 常 収 益	10,127	9,831
業 務 純 益	2,126	2,724
コア業務純益	1,952	1,768
経 常 利 益	2,307	2,328
当 期 純 利 益	1,752	1,768

【用語のご説明】

●業務純益

預金積金利息などの資金調達費用をはじめとする業務費用から金銭の信託運用見合費用を控除した額を、貸出金利息などの資金運用収益をはじめとする業務収益から差し引いて算出するもので信用金庫の主な業務によって得た純利益を表しています。

●コア業務純益

業務純益に一般貸倒引当全繰入額を加え、国債等債券5勘定戻(国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却)を控除したもので、金融機関本来の事業活動のみの利益を表しています。

信用金庫は、地域のお客さまや会員の皆さまが、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の金融機関です。

事業地区や会員資格を限定し、地縁・人縁を大切にしながら事業を行っています。

■愛媛信用金庫の会員資格

当金庫の事業地区(愛媛県一円、香川県観音寺市・三豊市)に

お住まいの方※1

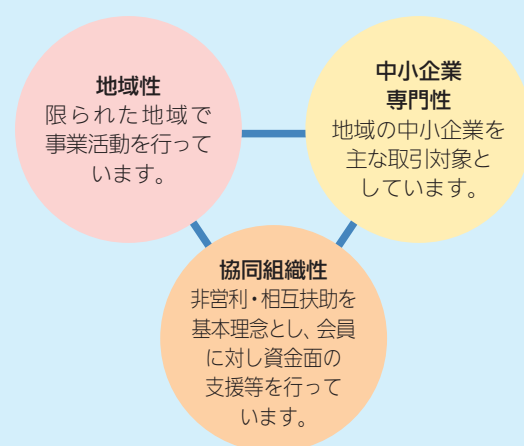
お勤めの方

事業所をお持ちの方※2

※1 当金庫の事業地区に転居することが確実に見込まれる方も含まれます。(信用金庫法施行規則に定める売買契約書又は賃貸契約を締結された方に限りません。)

※2 個人事業者で常時使用する従業員数が300人を超える場合、または、法人事業者で常時使用する従業員が300人を超え、かつ資本金が9億円を超える場合は、会員になることはできません。

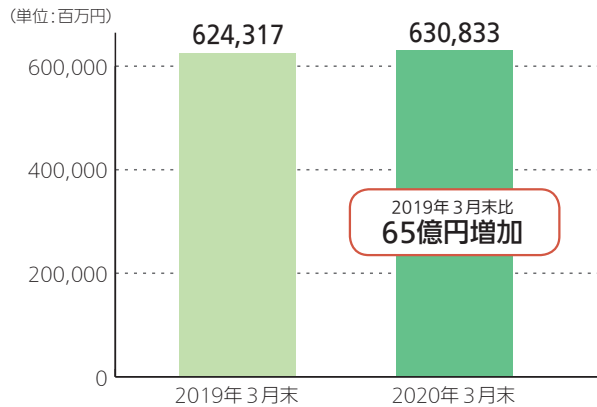
■信用金庫の3つの特性



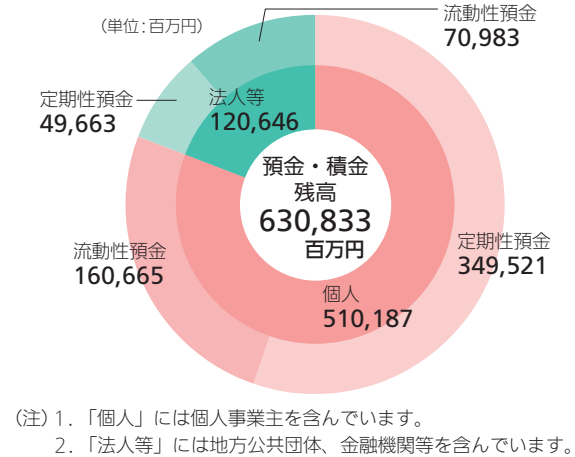
預金の状況

お客さまの資産形成や運用に関するニーズが多様化するなか、お客さまとの日々の対話を大切に、ライフプランやライフイベント、ニーズや課題に合わせた商品のご提案に努めたことから、3月末残高は前期末比65億円増加し、6,308億円となりました。

預金・積金残高



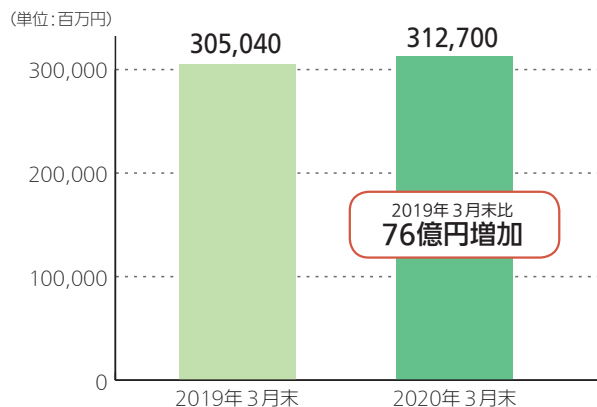
人格別預金残高構成



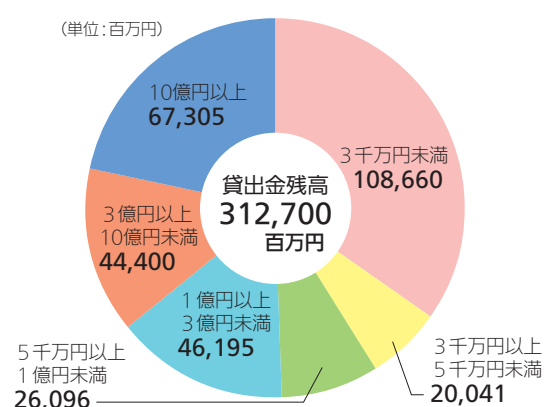
貸出金の状況

日々の訪問活動やコンサルティング活動のなかで、お客さまのニーズの把握や課題の早期発見・解決に努め、適時適切な融資に取り組みました。信用金庫が専門とする中小企業等や個人のお客さまに、当金庫の金融機能を幅広くご利用いただいたことから、3月末残高は前期末比76億円増加し、3,127億円となりました。

貸出金残高

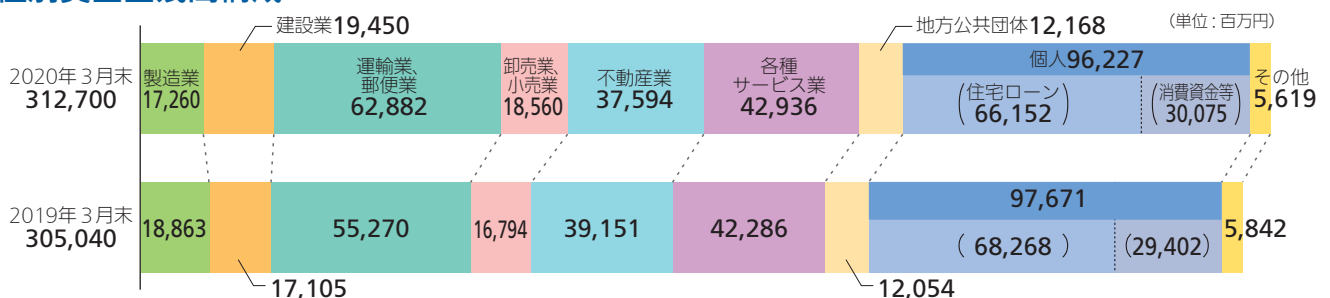


金額階層別貸出金残高構成



地域の皆さまからお預かりした資金は、特定業種や特定先に偏ることなく、地域のさまざまな業種の方々にご利用いただいています。

業種別貸出金残高構成

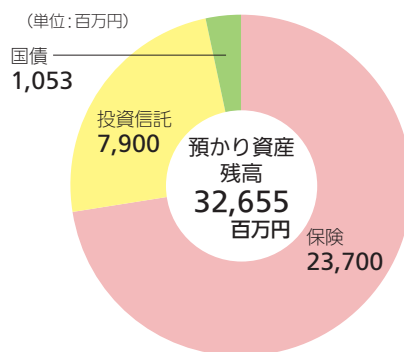


- (注) 1. 「各種サービス業」は、「物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業」「飲食業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「その他のサービス」です。
2. 「その他」は、「農業、林業」「漁業」「鉱業、採石業、砂利採取業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融業、保険業」です。

預かり資産の状況

営業店職員と本部のマネーアドバイザー（預かり資産専任職員）が連携しながら定期的にお客さまを訪問し、それぞれの保有資産の状況や運用方針にあわせて、さまざまな情報を分かりやすくお伝えし、ニーズや目的にあわせた商品やサービスをご提案する活動に努めました。

預かり資産残高構成

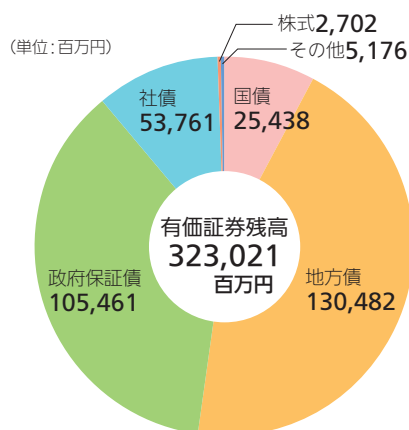


(注) 1. 「投資信託」は、3月末日における市場価格等に基づいています。
2. 「保険」は、「年金保険」「終身保険」「学資保険」です。

有価証券の状況

国債、地方債、政府保証債を中心に、安全性・流動性に留意しながら運用を行っています。

有価証券残高構成



(注) 「社債」は、「金融債」及び、「事業債」です。
「その他」は、「外国証券」及び、「その他の証券」です。

有価証券の時価情報

▼その他有価証券

(単位:百万円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価 (償却原価)	評価差額
株式	2,054	1,572	482
債券	315,143	309,419	5,723
国債	25,438	24,862	576
地方債	130,482	127,788	2,693
社債	159,222	156,768	2,453
その他	5,146	5,477	▲331
合計	322,344	316,470	5,874

(注) 1. 貸借対照表計上額は、3月末日における市場価格等に基づいています。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は含まれません。

▼満期保有目的の債券

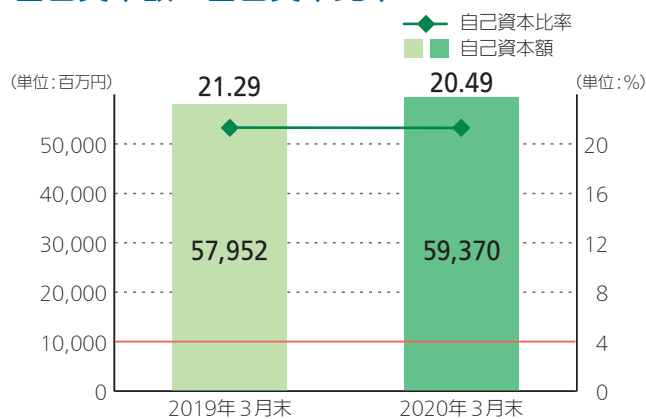
2020年3月末日において満期保有目的の債券は保有していません。

自己資本の状況

当金庫の自己資本は、会員の皆さまの出資金や、每期安定した利益を計上して積み上げてきた内部留保等によって構成されています。

貸出金残高の増加などに伴い、自己資本比率を算出する際の分母となる「リスク・アセット等」が増加しましたが、安定した利益を計上することができたことから、経営の健全性・安全性を示す自己資本比率は国内基準（4%）を大幅に上回る高い水準を維持しています。

自己資本額・自己資本比率



(単位:百万円)

	2019年3月末	2020年3月末
自己資本 (A)	57,952	59,370
リスク・アセット等 (B)	272,159	289,684
自己資本比率 (A/B)	21.29%	20.49%

【用語のご説明】

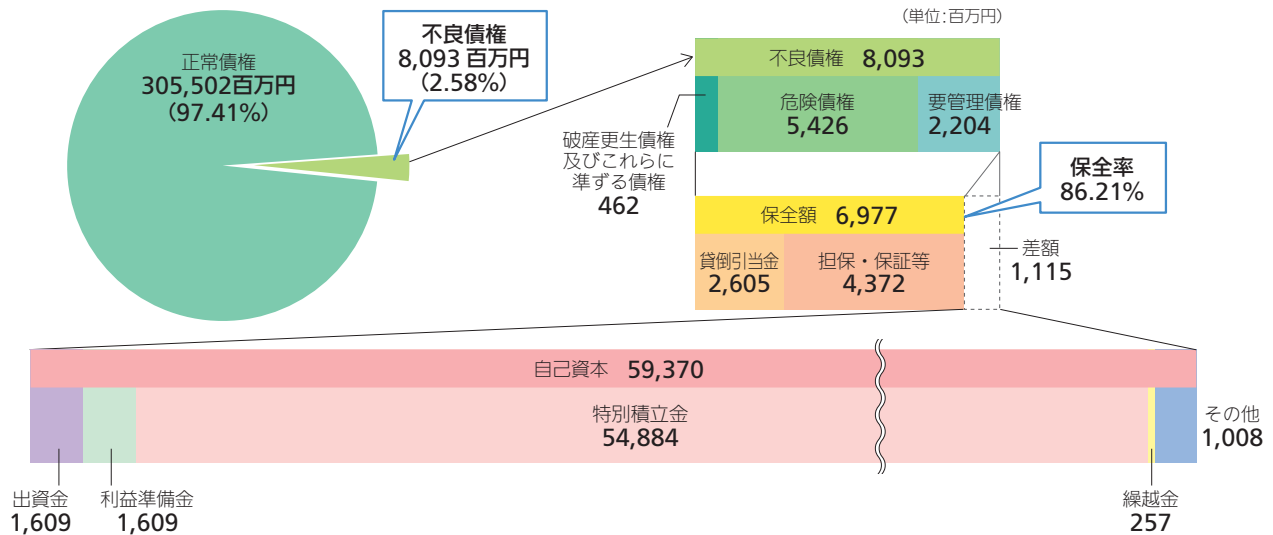
●自己資本比率

リスクに応じて計算された資産（＝リスク・アセット）に対する自己資本の割合を表すもので、金融機関の健全性を示す重要な指標とされています。

金融再生法に基づく開示債権の状況

お客さまの資金繰りの円滑化に努めるとともに、地域事業振興部を中心に本部と営業店が連携し、お客さまの経営改善や経営力の強化に積極的に取り組みました。

当金庫では、厳格な基準のもと償却・引当を行い、不良債権に係る会計上の処理はすべて完了しています。不良債権額と保全額との差額1,115百万円に対し、当金庫の自己資本の構成の中心となっている内部留保額は56,752百万円であり、経営に与える影響は極めて少なく、健全性を十分に確保しています。



【用語のご説明】

●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

●危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態・経営成績が悪化し、契約に従った債権元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

●要管理債権

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

●正常債権

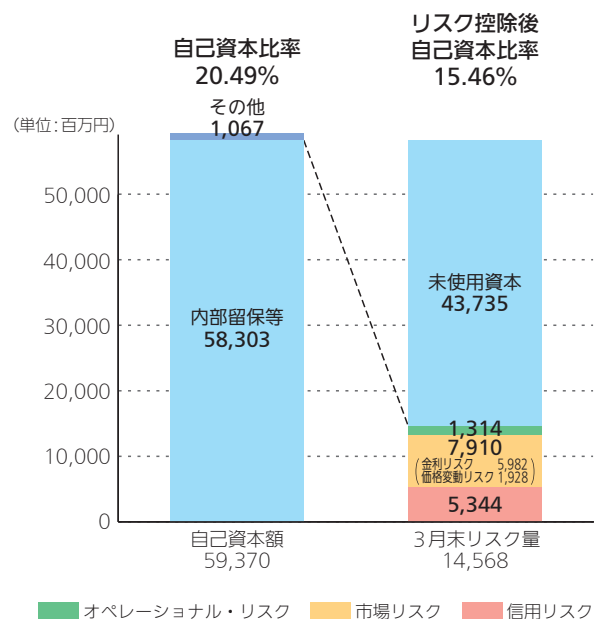
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権です。

統合的なリスク管理の状況

当金庫では、個々のリスクを一元的に管理し、経営体力（＝自己資本）の範囲内でコントロールすることで、経営の健全性の維持と収益力の向上に努めています。

3月末におけるリスク量がすべて顕在化したと仮定した場合においても、自己資本比率は15.46%となり、国内基準を大幅に上回る水準を維持することができます。

自己資本に占めるリスク量



【用語のご説明】

●信用リスク

取引先の倒産や財務状況の悪化などにより、当金庫の資産の価値が減少ないし消失し、損失を受けるリスクのことです。

●金利リスク

資産と負債の金利または期間のミスマッチが存在している中で金利が変動することにより、利益が低下し損失を被るリスクのことです。

●価格変動リスク

有価証券の価格の変動に伴って資産価値が減少するリスクのことです。

●オペレーショナル・リスク

業務上における不適切な処理等で生じる事象により損失を受けるリスクのことです。当金庫では、事務リスク、システムリスク、その他のオペレーショナル・リスク（法務リスク、風評リスク、人的リスク、有形資産リスク等）を含む幅広いリスクとして捉えています。



2019年度 トピックス

2019年

- 4月 8日・2019年度地元企業新入社員合同研修会
9日・松山市、NTTデータ、伊予銀行、愛媛銀行と
「RPA先進都市まつやまの実現に向けた連携協定」を締結

RPAとは

オフィスのパソコンでのデータ入力などの定型業務を自動化するソフトウェア・ロボット



- 12日・第4期女性経営者塾成果発表会
22日・「しんきんバンキングアプリサービス」取扱い開始

スマートフォンから口座残高や入金明細の照会が可能となるサービスです。本サービスは複数の信用金庫による共同利用型のサービスであり、1つのアプリで複数の利用金庫のサービス等を利用することが可能となります。

- 5月10日・第5期女性経営者塾 開講
6月15日・信用金庫の日
17日・第69期通常総代会
20日・よい仕事おこしネットワークのHPが開設

全国の信用金庫7,400店舗のネットワークを活用し、「販路拡大」や「営業エリア拡大」などのさまざまな経営課題についてマッチングや相談ができます。



- 7月25日・知るぽると・キッズ体験学習講座

- 29日・立花支店リニューアルオープン
店舗機能の充実や利便性の向上、耐震強化を目的として、より安心・便利にご利用いただけるようになりました。思いやり駐車場や多機能トイレを設置したほか、電子記帳台（ランチナビ）やテレビ会議システムも導入しました。



- 9月 5日・第3期経営力向上塾成果発表会

- 10月 3日・第4期経営力向上塾 開講

11月

- 13日・14日・年金ツアー

年金を受給されているお客さまを対象とした年金ツアー～火の国・熊本に思いをよせて…阿蘇・熊本城～を開催しました。

- 18・20・21日・総代への9月期決算等報告会



2020年

- 1月 6日・第26回懸賞金付定期預金「開運大吉くん」取扱い開始（～3月31日）
28日・マルチQRコード決済サービスの取扱い開始

マルチQRコード決済サービスとは

加盟店が専用アプリをダウンロードすることで、複数のQRコード決済サービスに対応することが可能となります。主要なブランドのQRコード決済をまとめて導入できる利便性の高いサービスです。

- 2月20日・「消費者志向自主宣言」の公表

事業を営むお客さまへの支援

創業から成長期、安定期まで企業のライフサイクルに応じたサポートをするために、さまざまな活動を行っています。



各種経営セミナーの開催

販路開拓・人材育成などさまざまな課題解決のきっかけづくりとなるセミナーの開催や創業や事業承継などの相談会を行っています。



女性経営者塾

「良い会社を作りたい」と考える経営者の方々が、実践的な経営講座を1年間学び、どのように自社の課題解決に取り組んできたかを発表していただきました。



徳武産業株式会社店舗工場見学会

日本でいちばん大切にしたい会社大賞「審査員特別賞」の受賞歴がある徳武産業株式会社様の店舗工場見学を行いました。

また、お客さまの販路拡大やマッチングのお手伝いをするため、全国の信用金庫等と積極的に連携し、各地で開催されるビジネスマッチングなどへの出展を支援しています。



よい仕事フェア



ひがしんビジネスフェア2019

当金庫ホームページトップ画面



<https://www.yoishigotonet.com/>



全国の信用金庫のお客さまを繋ぐ「よい仕事おこしネットワーク」の専用サイトがオープンしました。全国の信用金庫約7,400店舗のネットワークを活用し、「販路拡大」や「営業エリア拡大」などのさまざまな経営課題についてマッチングや相談ができます。サイトへは当金庫のホームページからアクセスすることができます。

店舗統合・移転

2020年8月に松前支店が移転し、エミフルMASAKI支店と統合いたします。統合・移転に際しましては、何かとご不便・ご迷惑をおかけすること存じますが、地域の皆さまのお役にたてるよう、より一層サービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願いします。



松前支店完成予想図



地域のイベントへの参加やボランティア活動・地域活性化への取り組み

■ 地域の一員として、地域活性化活動等に積極的に参加しています。



第22回今治市民のまつり「おんまく」



松前町産業祭り「たわわ祭」



全国ご当地こなもんサミット in 三津浜

■ 金融教育の一環として、小中高生の支店見学・職場体験学習・インターンシップの受け入れを行っています。



さくら小学校 支店見学



済美高校インターンシップ



デイサービスセンター和光苑作品展

■ 各営業店でロビー展などを開催しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまへ

■ 休日相談窓口の設置

雄郡支店・エミフルMASAKI支店に休日相談窓口（土・日・祝日 9：00～17：00）を設置し、事業の継続に必要な資金の借入や貸付条件の変更に関する相談等を受け付けています。

※平日（9：00～17：00）につきましては、全支店にて相談受付が可能ですので、お取引店または最寄りの店舗にご相談ください。

キャッシュカード詐欺にご注意ください！

警察官や金融機関職員等を騙って電話をかけ、取引金融機関のキャッシュカードの暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取り預金を引き出す犯罪が全国で増加しています。当金庫職員や警察官等が電話で暗証番号をお尋ねしたり、キャッシュカードをお預かりすることはありません。暗証番号をお尋ねしたり、キャッシュカードをお預かりするような内容の電話があった場合は、ご家族、警察、お取引店にご相談ください。

マネー・ローンダリング等への対応

当金庫は、金融庁が公表した「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」を踏まえ、2020年1月より、預金規定等を改定しております。既にお取引のあるお客さまについても状況に応じて、お取引の目的やお客さまに関する情報等をご確認させていただく場合があります。

安全性の高い金融サービスを維持するため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

ビオラ Viola

いつもお客さまに忠実に寄り添い、当金庫の理念であるナンバーワンの信頼を築ける金融機関でありたいとの思いをこめて「忠実」「信頼」を花言葉に持つビオラをモチーフとして使用しています。



詳しくはお近くの営業店へお問い合わせください。



愛媛信用金庫

〒790-0002
松山市二番町4丁目2番地11
TEL 089-946-1111(代表)
<http://www.shinkin.co.jp/ehime/>



本資料は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第21条に基づくディスクロージャー誌ではありません。詳細につきましては、7月下旬発行予定の「ディスクロージャー 2020」をご覧ください。



見やすい紙面作りのためユニバーサルデザインフォントを使用しています。